

(様式1)

|    |               |      |    |     |             |
|----|---------------|------|----|-----|-------------|
| 校種 | 小・中<br>どちらかに○ | 学校番号 | 54 | 学校名 | 宇都宮市立瑞穂台小学校 |
|----|---------------|------|----|-----|-------------|

## 令和3年度 学校経営計画

### 1 教育目標

#### (1) 基本目標

人間尊重の教育を基盤として、よい校風の樹立と21世紀を担う人づくりを目指し、社会の変化に主体的に対応できる健康で心豊かなたくましい人間の育成を図る。

#### (2) 具体目標 (具体的な児童生徒像など)

- 明るく健康な子
- よく考え、自ら学ぶ子
- 心豊かで、思いやりのある子
- きまりを守り、進んで働く子

### 2 学校経営の理念

本校教育の基本理念を示す合い言葉「よく学び 心のふるさと みずほだい」を家庭・地域と共有し、「学び」と「心のふるさと」を全教育活動の柱として、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成を目指す。

- 【目指す学校像】
- 学び (個の成長) のある学校
  - 居場所 (認められる場所) のある学校
- 【目指す教師像】
- 授業改善に取り組む教師
  - 目的意識のある教師
  - 危機管理意識を備えた教師
  - 立場理解に努める教師

### 3 学校経営の方針

[瑞穂野地域学校園教育ビジョン]

9年間の連続した学びの中で、

生きる力 (確かな学力、健やかな体、豊かな人間性・社会性) を育てる小中一貫教育

第2次宇都宮市学校教育推進計画、第2次宇都宮市学校教育スタンダード、令和3年度指導の重点を踏まえ、本校の合言葉「よく学び 心のふるさと みずほだい」の具現化を児童・学校・家庭地域が一体となって目指していく「わがまちの学校」の経営に努める。

- (1) 確かな学力の向上を目指し、基礎・基本の確実な定着と主体的・協働的に学習に取り組む態度の育成に努める。
- (2) 児童一人一人が自分の良さを発揮し、学校生活への充実感や自己有用感を感じることでできる学校づくり (学年・学級経営) に努める。
- (3) 自他の生命を尊重し、健康で安全な生活を送れるよう、自ら進んで体力づくりや望ましい生活習慣を身に付ける力の育成に努める。
- (4) 児童一人一人の教育的ニーズを把握し、その実態に応じた丁寧な支援に取り組むことができるよう、特別支援教育の推進に努める。
- (5) 教職員が各自の持ち味を発揮しながら、組織的・計画的に教育活動の推進に努める。
- (6) 教育者としての使命感を自覚し、研究・研修、日常の相互研鑽等を通して、人権意識の高揚と指導力の向上に努める。
- (7) 危機管理意識の向上を図り、職員相互の連携による安心安全な教育環境の実現に努める。
- (8) 地域学校園における小小・小中の交流・連携により、児童の確かな学力や豊かな社会性・人間性を育むための小中一貫教育の推進に努める。
- (9) 働き方改革の推進に向けて、勤務時間を意識しながら校務の明確化や効率化を図ると共に、教職員の健康管理に努める。

### 4 教育課程編成の方針

- (1) 教育活動全体を通して、各教科等の教育内容を相互に関連付け、小中一貫教育の視点を生かしながら、学校教育目標が達成されるように教育課程を編成する。

- (2) 児童の発達段階、各教科の特質、地域の実態を踏まえ、教育内容と地域の教育力との組合せを工夫することで、豊かな心とよりよく問題を解決するための資質・能力の育成を目指し、学校の特色を生かした教育課程の編成を図る。

## 5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

### (1) 学校運営

#### ① 学びのある学校

##### ア 基本的な学習態度・習慣の形成

- ・学習のきまり、ノート指導、話し方・聞き方の指導、家庭学習の習慣化 等

##### イ ○自分の学びが意識できる学習過程の工夫（宇都宮モデルの活用）

- ・ねらいが明確な授業、振り返り、言語活動の重視 等

##### ウ 基礎・基本の定着と思考力、活用力育成のための授業の工夫・改善

- ・主体的・対話的で深い学びを実現するための授業実践等による授業力向上

##### ○「瑞穂野漢字ミニマム」の活用による基礎的な言語能力の育成

##### ○読書活動などを通じた、読解力・語彙力の向上

#### ② 居場所のある学校

##### ア 心を育む場の推進

- ・相手の立場や気持ちを考えて行動する実践力の育成

「心を育む時間」、「みずだい3つの約束（あいさつ・親切・言葉遣い）」等

##### ○道徳科の授業改善及び推進（実践的態度の育成・小中が連携して行う授業づくり）

- ・いじめゼロに向けた取組の推進（児童指導たより、アンケートの実施 等）

##### イ ふるさとづくりの推進・発展

- ・なかよし瑞穂野の主体的・効果的展開の工夫

##### ○宇都宮学や地域学習、地域行事への積極的参加による「『わがまち』意識」の涵養

##### ウ 特別活動の充実・改善

- ・児童の主体性を育む学校行事、児童会活動、委員会活動等の改善・充実

#### ③ 教職員の働き方に関する視点

##### ア 勤務時間を意識した校務の取組や計画的な年休取得

##### イ 教職員の健康安全管理（リフレッシュデーの完全実施）

##### ウ 日課表の見直し並びに会議や打合せの効率化

### (2) 学習指導

#### ・各教科の基礎・基本の定着

#### ・思考力・活用力の育成（主体的・対話的で深い学びの手立てを取り入れた授業改善）

### (3) 児童生徒指導

- ・時と場に応じたあいさつや、相手の気持ちを考えた言葉づかいのできる児童の育成

### (4) 健康（体力・保健・食・安全）

- ・自らの健康を考え、目標に向かって継続して挑戦していく児童の育成

～教科体育の充実と各種運動・遊びの日常化をめざして～

## 6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

## 7 特色ある学校づくり等に関する取組

### (1) 育てたい資質・能力

地域や家庭と共有する本校の合言葉「よく学び 心のふるさと みずほだい」を具現化することで学校・家庭・地域が一体となり、瑞穂野地域学校園4校の中で、本校ならではのよさ（特色）を意識して活動する態度を育成する。

### (2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

#### ◇「学び」プロジェクト

##### ① 学力向上プロジェクト

- ・基本的な学習内容を身に付けるために必要な「学び」を育成するためのカリキュラム・マネジメントや授業改善に努める。

## ② 外国語活動推進プロジェクト

- ・ 外国語によるコミュニケーションを通して、自分の思いや考えが深まったり広がったりすることを意識しながら、英語専科教員を中心として授業実践に取り組む。

## ◇ 「こころ」プロジェクト

### ① 道徳科推進プロジェクト

- ・ 人との関わり方を振り返り、豊かな人間性や思いやりの心などを育むとともに、授業において道徳的価値や実践的態度が高められるよう、教材開発や授業改善に努める。

### ② なかよし瑞穂野発展プロジェクト

- ・ 本校伝統の「なかよし 瑞穂野」（縦割りグループで、地域の人・自然・施設などに関わる体験活動）を通し、異年齢集団の中で思いやりや協力の心を育むとともに、地域との関わりや自分が地域にできることを考える活動の推進・充実を図る。

## 8 本市の重点施策・事業との関連

### (1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）

#### ① 基本的考え

本校の合言葉「よく学び 心のふるさと みずほだい」が示す教育理念を、学校・家庭・地域が共有し、一体となって心身ともに健やかな児童の育成を図るとともに、関係機関との連携や交流の場を通して、学校を核とした地域全体の活性化を図る。

#### ② 主な取組

- ・ 地域の教育力を生かした学校支援の導入（教育活動支援、安全見守り等）
- ・ 地域行事への児童参加の推奨・支援
- ・ 企業・施設等の協力による地域探究学習の充実
- ・ 地域貢献活動や地域への感謝を伝える活動等の実践による地域愛の涵養

### (2) 小中一貫教育・地域学校園

#### ① 基本的考え

地域学校園内の教職員が、瑞穂野地域の児童生徒の実態を理解した上で、目指す児童生徒像を共有し、9年間を通じた継続的・系統的な指導により「確かな学力」「健やかな体」「豊かな人間性・社会性」を育むとともに、児童生徒が連携し地域に愛情をもって関わろうとする態度を育てる。

#### ② 主な取組

- ・ 「瑞穂野漢字ミニマム」活用による基礎的な言語能力の育成
- ・ 発達段階に応じた準備・補助運動による基礎体力の向上
- ・ 衛生面や感染症予防の指導の共通化による保健指導の充実
- ・ 学校園食育だよりの発行やみずほの献立の実施等、統一した食育指導の充実
- ・ 小中で連携した道徳科の授業実践や評価方法の確立
- ・ 読書指導・学校園図書だより・家読の推進等による豊かな人間性・社会性の育成
- ・ 自然体験活動や乗入れ授業の実施による集団性・主体性の高揚
- ・ あいさつ運動やホタルの飼育等、地域住民との交流を通じた地域愛の涵養
- ・ 密接な情報交換によるいじめの防止や規範意識の涵養、効果的な支援の実施

### (3) 不登校対策

#### ① 基本的考え

不登校の未然防止や初期対応の在り方について、学校全体で共通理解を図り、組織を生かしながら、本校の学校像の一つである「居場所のある学校」づくりに積極的に取り組むことにより、不登校対策の推進に努める。

#### ② 主な取組

- ・ 不登校を生まない学級経営（集団づくりや人間づくり、たくましい児童の育成 等）
- ・ 不登校の兆しが見える児童の状態や背景の把握と組織的な早期対応（ケース会議 等）
- ・ 別室登校児童への支援と学生ボランティアの活用
- ・ 教育相談におけるQ-Uの活用
- ・ SCを積極的に活用した事例検討会や不登校対策に関わる校内研修の実施

#### (4) GIGA スクール構想

##### ①基本的考え

全ての児童と教職員が、1人1台端末を授業内外で日常的に活用できるツールとなるよう、迅速な環境整備を進め、児童のニーズや学習状況に応じた活用法の検討・実践・検証に努める。

##### ②主な取組

- ・児童一人ひとりの教育的ニーズや学習状況に応じた学習ソフトの活用方法の工夫
- ・児童の反応を踏まえた双方向型の一斉授業の実践
- ・端末を活用した協働学習展開の工夫
- ・ICT支援員等による端末活用に関する研修の実施

#### (5) 宇都宮学

##### ①基本的考え

児童が地域社会に主体的にかかわる学習活動をとおして「わがまち意識(地元への愛着と社会のつくり手としての意欲)」を育む。

##### ②主な取組

- ・総合的な学習の時間を中心とした地域学習カリキュラム・マネジメントの工夫
- ・各教科学習における地域教材・地域人材の積極的活用
- ・瑞穂野地区や宇都宮市に関する資料・環境等の整備